令和元年度予算の執行状況等

(令和元年9月30日現在)

この公表は、市税をはじめとする収入や各目的別に区分された支出など市の財政状況を広く知っていただくため、毎年5月と11月の2回行っています。

今回は、令和元年度予算の執行状況(令和元年9月30日現在)についての公表です。

第1 一般会計収入の状況

収入の状況は、第1の附表のとおりです。

収入済額 19,079,521,281円の予算現額 41,843,331,060円に対する収入歩合は45.6%となり、前年同期より0.4ポイントの増となっています。また、調定額 26,373,44 8,280円に対する収入歩合は72.3%となり、前年同期より0.4ポイントの増となっています。収入済額は前年同期より 572,794,458円の増(3.1%)、調定額は前年同期より 625,600,400円の増(2.4%)となっています。

収入済額の構成比では、市税 7,471,835,836円(39.2%)、地方交付税 5,628,383,00円(29.5%)、繰越金 1,836,452,518円(9.6%)、国庫支出金 1,237,500,574円(6.5%)が主なものです。

また、市税、諸収入などの自主財源が 10,474,024,341円(54.9%)、地方交付税・ 国庫支出金・市債などの依存財源が 8,605,496,940円(45.1%)となっています。

市民に直接関係のある市税の収入済額は 7,471,835,836円となり、前年同期の収入済額 7,527,758,639円と比較して 55,922,803円の減(\triangle 0.7%)となっています。市税の構成比では、固定資産税 4,073,468,171円(54.5%)、市民税 2,199,304,804円(29.4%)、都市計画税 661,010,130円(8.8%)が主なものです。

第2 一般会計支出の状況

支出の状況は、第2の附表のとおりです。

支出済額 13,542,932,373円は、前年同期の支出済額 12,739,008,921円と比較して 803,923,452円の増(6.3%)となっています。

支出済額の構成比では、民生費 4,007,822,543円(29.6%)、教育費 2,682,491,593 円(19.8%)、公債費 1,950,230,995円(14.4%)、総務費 1,636,106,945円(12.1%)、衛生費 832,309,244円(6.1%)が主なものです。

予算現額 41,843,331,060円に対する支出歩合は、32.4%となり、前年同期より1.3 ポイントの増となっています。

第3 一般会計収入・支出に対する市民の負担状況

収入及び支出に対する市民の負担状況は、第3の附表のとおりです。

収入済額に対する負担額は、1 世帯当たり 536,137円、1 人当たり 215,881円となっています。このうち、市民に直接関係のある市税の負担額は、1 世帯当たり 209,9 60円、1 人当たり 84,542円であり、前年同期の1 世帯当たり 213,402円、1 人当たり 84,480円と比較し、それぞれ 3,442円の減($\triangle 1$.6%)、62円の増(0.1%)となっています。

支出済額に対する負担額は、1世帯当たり 380,558円、1人当たり 153,235円となっています。

第4 特別会計及び水道事業会計の状況

特別会計及び水道事業会計の状況は、第4の附表のとおりです。

特別会計における収入不足額を生じている会計については、関市会計規則第74条の規定により、各会計間の相互運用で処理しています。

第5 一般会計財産の状況

財産の状況は、第5の附表のとおりです。

第6 市債及び一時借入金の状況

市債の状況は、第6の附表のとおりです。

市債の現在高は、一般会計 26,979,989,861円、特別会計 13,250,705,799円、企業会計 6,094,980,021円であり、合計 46,325,675,681円となっており、前年同期の合計 48,367,487,778円と比較すると、2,041,812,097円の減(\triangle 4.2%)となっています。